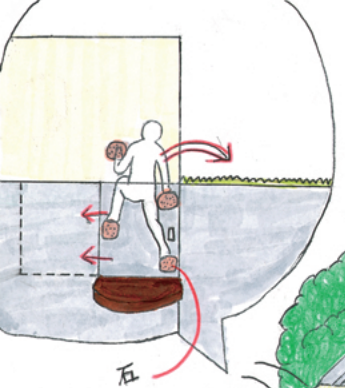
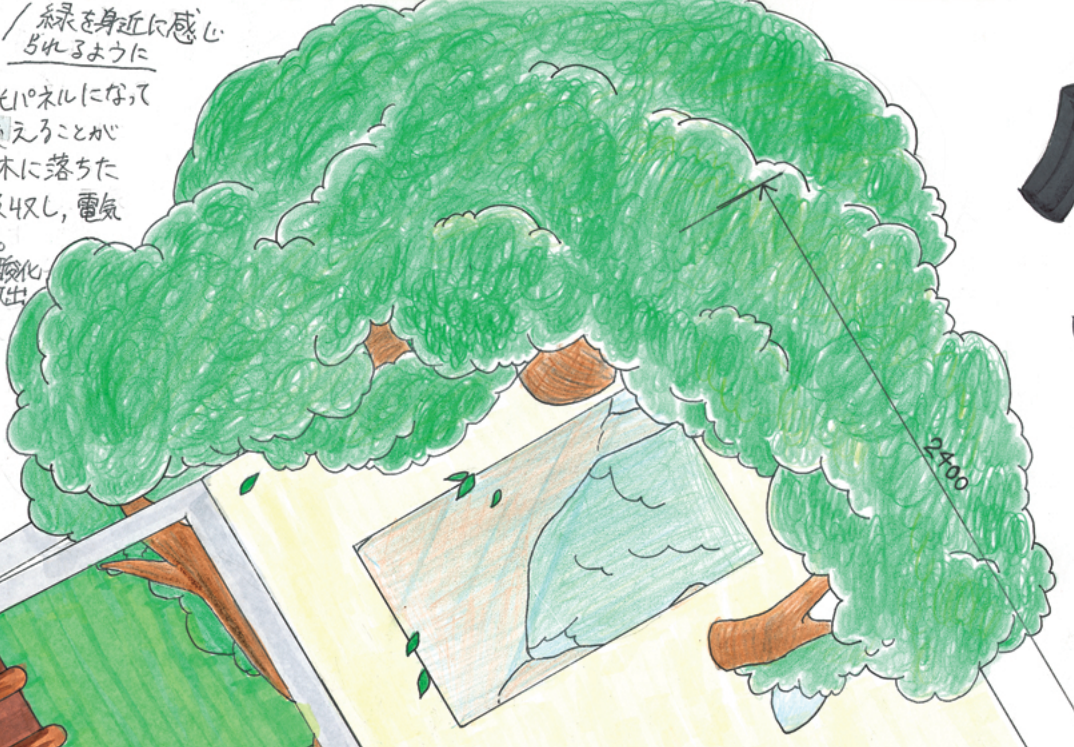




つくられた電気は、夜や雨が降り部屋が暗い時に使用する。

大きな木

葉っぱの一部が太陽光パネルになっており、光を集め電気に変えることができます。また、雷がこの木に落ちた場合もエネルギーを吸収し、電気に変えることができます。一応植物なので、二酸化炭素を吸収し酸素を放出して、空気をグリーンにしてくれます。



陸の豊かさを守ろう
エネルギーをみんなに
そしてクリーンに
つくる責任つかう責任
気候変動に具体的な対策を

コンセプト

私の考えたコンセプトは、「さまざまなSDGsをちょっとずつです。SDGsの目標達成の期限が近づいている今、みんなで協力していかねばなりません。しかし、何らかの目標達成をしようとしてもなかなか目標が大きいので、何をしたらいいのかわからなくなってしまうと思います。そこで、その目標を一直線にみつけるのではなく、まず自分の周りを観察しそこから小さなアイデアをみつけて挑戦していくことが大切だと思います。そして、自然といくつかのSDGsにちょっとずつ挑戦できてくるといいかと思います。大きな挑戦もいいけど小さな挑戦の積み重ねが私達にとって一番大切なんじゃないかと思いました。このリビングにはちょっとした工夫がたくさん仕込まれています。

こっち向きの光を6ヶ所の窓から取り入れることで光や風を取り込む場所を調整できます。また、窓が小さいので熱の流出を防ぎやすくなります。

へちまのグリーンカーテン

病気・暑さに強い！初心者でも育てやすく、大きな葉なので密度があり、日除け効果が高いのが特徴です。未熟果の果肉は酢の物や炒め物にして食べることができ、熟果はジュースとして利用できます。



ペパーミント (テーブルとソファに植えてある)

リフレッシュ効果があり、スツとした独特の清涼感ある爽やかな香りは、脳の働きを活性化して頭の中をクリアにし、イライラを落ち着かせ気分をリフレッシュさせます。また、虫除け効果(すべての虫ではない)があるので夏にはもってこいの植物です。

紅茶にしたり、スイーツに利用したりできるので植えて終わりではなくおだにならな

夏は風鈴をつるさる木を再活用

自然素材を使用できる障子にした

こびと微量だが電気がつく



透けてない※仕組みがわかるようにテーブルと人間とクッションだけ壁を無視してかいている

冬は太陽の角度が低いので足元を暖めてくれる窓です

落ち葉のゆくえ

春・夏・秋・冬量はずかいますがどうしても葉っぱが落ちてしまいます。そこで、このリビングに植えている広葉樹の葉っぱを使用し、肥料をつくります。そして、へちまを植えておくとこにまいたり、保管しておいて、何か植物を育てようとした時に使用できます。また、クッションがつぶれてきたときに中に葉を入れて膨らみを回復します。



SDGsカラーのテーブル

テーブルにも何か一工夫がほしかったので毎日SDGsを意識できて、楽しめるようにこのような色のテーブルにしました。カラフルだと目がちかちかして勉強に集中できないと思うのでマットな色に仕上げました。

平面図1/50

